

# トピックス

---

## 開会挨拶（要旨）核融合エネルギーフォーラム議長（京大名誉教授） 佐藤文隆

核融合エネルギーフォーラムの第3回全体会合に、年度末のお忙しいところご出席いただきありがとうございます。フォーラムはお手元にありますように、「核融合フォーラム」のときに4年、それから現在の「核融合エネルギーフォーラム」と名前を変えてから3年目ということで、もう7年間フォーラムとして活動してきました。この間、3年ほど前から ITER 計画や BA 活動が本格的にスタートしました。このあと文科省のほうから最近のご報告をいただけたと思います。

ITER 計画は、長期にわたってかつ大規模な計画であり、これまでにない判断をしなければなりません。関係者のコンセンサスを得るため、フォーラムでも並行して議論し、また長期にわたるプロジェクトとしての人材の確保、国民の理解、といったことを、フォーラム独自の課題として捉え、それを支援する活動を実施していきます。これから長丁場の仕事をフォーラムとしても続けていくことになります。今後とも引き続き、関係の皆様のご協力をお願いします。